

アナログオーディオ&ゆとりライフマガジン

令和3年5月15日発行(年4回刊) 第17巻第3号通巻71号 ISSN1349-595X

季刊・アナログ

2021
SPRING
vol. 71

Phile
web

analog

新品レコードを洗って聴いた!

クリーニングマシン
一斉比較

25歳からのアナログオーディオ



チェリスト・作曲家

溝口 肇のスピーカー選び

10万円台までのモデルから

analog アナロググランプリ
Grand Prix 2021
一生もののアナログ製品を選ぶ



THE CHORD COMPANY PowerARAY

電源用ノイズポンプ

PA-3(3ピン・1個)=¥132,000(税込)

PA-2(2ピン・1個)=¥132,000(税込)

●2ピン仕様と3ピン仕様の2種類を展開 ●使用法：①壁の空きコンセントにさす ②電源タップで使用する場合、最も上流側の電源ソケットにさす

Ground ARAY

コンポーネント用ノイズポンプ ¥96,800(1個・税込)

※写真のRCA、USB-A、BNC、LAN(RJ45)のほかにもHDMIやXLRのオスとメス仕様も含めて7種類がラインアップ

●サイズ：長さ約90mm×直径約20mm(端子部分を除く) ●質量：60g

コード・カンパニーの最新兵器「グラウンドアレイ」と「パワーアレイ」の効果を体験

“ノイズ・ポンプ”は アナログ再生にも効く！

英国のケーブルブランド、コード・カンパニーから登場した新兵器“ノイズ・ポンプ”。空き端子に差すだけで機器内部に「発生」「侵入」「蓄積」したノイズを直接吸収するというもので、効果の高さから日本のオーディオファンからも絶大な人気を得ている。ラインアップは先に発売した機器対策用の「グラウンドアレイ」と、昨年発売された電源対策用の「パワーアレイ」の2シリーズ。そこで今号ではこの2つのシリーズの効果をアナログ再生で体験みよう。試聴を行うのは同シリーズの効果を高く評価する井上千岳氏。同ブランドを取り扱うアンダンテラルゴの試聴室でその効果を体験してみた。

最近この種の空き端子に挿すノイズフィルターが多い。しかしコード社のものは原理も構造も全く別だ。重要なところなので少し説明しておきたい。

ケーブルでは接点などインピーダンスが急変する場所で信号が跳ね返る、反射という現象が起きる。オーディオ帯域ではそれほど問題にされないが、高周波になるほど生じやすくなるため影響が大きい。デジタル・ケーブルで特性インピーダンスが重視されるのはこのためである。コード社が着目したのはこの点である。高周波ほど反射が生じやすい性質を逆用して反射波

Text by
井上千岳
Chitake Inoue

Photo by 田代法生

従来のフィルターとは別物
ノイズだけを“吸い上げる”

英國コード・カンパニーの
「グラウンドアレイ」と「パワーアレイ」については、自宅でも使用していくその威力はよくわかっている。ではこれをアナログ・レコードに使ってみたらどうなるだろうか。どういう効果がどの段階で現れてくるのか、そこを少し詳しく試してみたい。そういうわけで、輸入元であるアンダンテラルゴ社の試聴室に寄せて頂くことになった。

この種の空き端子に挿すノイズフィルターが多い。しかしコード社のものは原理も構造も全く別だ。重要なところなので少し説明しておきたい。

ケーブルでは接点などインピーダンスが急変する場所で信号が跳ね返る、反射という現象が起きる。オーディオ帯域ではそれほど問題にされないが、高周波になるほど生じやすくなるため影響が大きい。デジタル・ケーブルで特性インピーダンスが重視されるのはこのためである。コード社が着目したのはこの点である。高周波ほど反射が生じやすい性質を逆用して反射波

を別のラインに誘導し、吸収したうえで熱として発散させるというものである。

この技術はアレイ・テクノロジーと呼ばれ、コードミュージックをはじめとする各ケーブルに使用されて大きな成果を挙げてきた。そのテクノロジーをさ

らに進めて、ノイズだけを吸い上げるいわばノイズ・ポンプとして開発されたのがグラウンドアレイである。グラウンドライ

ン上に担当帯域の異なる5個の素子を装備し、効率よく高周波ノイズを吸收しようという構成だ。電源も何も使っていないの

に、びっくりするほどエネルギーが向上するのに驚いたものである。しかも装着するのはどの

端子でもよく、デジタル信号にも有効なので活用範囲が広い。これを電源に応用したのがパ

ワーアレイで、こちらは電源ラインとグラウンドの双方に素子を搭載しているのがグラウンドアレイ。壁や電源ボックスの空きコンセントに挿して使用する。

エネルギーと解像度、そして最後に空間性 1本加える毎に次々に変化が深まっていく

いすれもコイルやコンデンサーなどを使用せず、高周波に特化した素子だけでノイズを吸収する。また信号ラインには全く触れることがないため、音質の変化も生じない。この点も大きな特徴と言つていい。

微弱な信号を扱うフォノでここまで変化があるのに驚愕

これまでCDで聴いてきた結果ではエネルギーの向上が著しく、それに連れて一音一音がくつきりと鮮明になる。信号に絡んでいたノイズ成分が、きれいに洗い落とされた感触である。ではアナログではどうだろうか。というところで試聴に移りたい。

まずフル装備で各機器に挿した状態から、一度全て抜いて聴いてみた。当然と言えば当然だが、力もレンジもおとなしくなった印象だ。システムの音が悪いということではなく、その落差があまりに大きいのである。

そこでまずフォノ・イコライザーに、グラウンドアレイLR2本を装着する。変化は大体



アンダンテラゴの試聴室にて「ノイズ・ポンプ」の効果をアナログ再生で体験。「グラウンドアレイ」はLINNのフォノ・イコライザー、UPHORIKの空き端子の装着



「パワーアレイ」はフィルターを取り除いた純粋な電源タップでの効果を確認した

いたところだが、やはり立ち上がりがくつきりしてダイナミズムの幅が広がる。力感が高まって、表情の彫りの深さも表現の大きさも増すのである。

がっているが、ピアノでは骨格と際立っている。オーディオも楽器どうしの分離がよく、照明が明るさを取り戻したように感じるのである。

ところどころではフォノEQでの話である。微弱な信号を増幅・補正するだけのソース源で、これだけエネルギーが変わるもの切所(肝)なのである。

パワーアンプはどうか。この変わり方はプリアンプと同じで、それに幅と厚みを加えた感触。同質のもので補完した印象で、ここで鳴り方は完全に充実する。

いいのだ。弦楽アンサンブルも

そなだが、独奏フルートの立ち上がりが倍ぐらい細かくなつた。ダイナミックでフォルテの音が高まつて、表現の彫りの深さも表現の大きさも増すのである。

音がする。ピアノはもちろんぐつとダイナミックでフォルテの厚みと力強さが素晴らしい。音々々が深く切れ込んで手応えがまるで違う印象である。

オーディオのダイナミズムも倍加したように強烈で、音楽全体が生命力に溢れている印象だ。やはりプリアンプはシステムの切所(肝)なのである。

パワーアンプはどうか。この

遠近が明快になるのだ。アナログでこういう再現は難しいが、パロックの広がりやピアノのピント、オーディオの距離感や位置感などどれも一段ずつ磨きがかかる。こういう風に変わるものなのか、と非常に納得のゆく思いがしたのだった。

エネルギーと解像度、そして最後に空間性。1本加える毎に次々に変化が深まる面白さを、ぜひ多くのユーザーにも体験していただきたいものである。

アンダンテラルゴの最高峰ラック「グランドタワー」の魅力 音楽の喜びを存分に引き出す レフアレンス・ラックの決定版

アンダンテラルゴの起源である「リジッドテーブル」が誕生したのが2007年のこと。1台1台をオーダーメイドで製作し、オーディオラックの理想である「軽量・堅牢・コンパクト・制振」を初めて具現化した唯一無二のラックとして君臨し続けている。これに続き、多段ラックの「リジッドタワー」や薄型テーブルの「リジッドサブテーブル」、「ウイーフォードボード」とラインアップが充実。さらに2019年には最高級シリーズとして「グランドソロ」が誕生。そして今回のテーマは、満を持して登場した最後のビースト、多段式の最高級ラック「グランドタワー」である。林正儀氏がその開発経緯に迫るとともに、その音質を体験する。



Text by
林 正儀
Masanori Hayashi

Andante Largo GrandTower

¥1,320,000(税込)

※棚板サイズ 620×517mm、高さ740mmの3段仕様「Grand Tower 743」

Specifications

●棚板サイズ「620×517mm」：高さ930mm=4段、5段、6段／高さ740mm=3段、4段、5段／高さ680mm=3段、4段／高さ550mm=2段、3段、4段仕様がラインアップ ●棚板サイズ 540×445mmの「GrandTower Mid」も上記の同じ高さ、仕様でラインアップ

今日はアンダンテラルゴの「グランドタワー」の興味津々な試聴体験ができるという。従来のスタンダードモデル「リジッドタワー」との一本勝負だが、プレイヤーからプリ、パワーまで3点セットでそつくり入れ替え、どれくらい音質的な効果が出るのか？実は同社の代表、鈴木良さんも初試しだといふ。しかもCDとアナログプレーヤーの2システムで比較試聴する。アナログの方はLP12とその電源、そしてプリアンプをタックごと入れかえる。最も人気のある3段仕様で「グランドタワー」と「リジッドタワー」の音質を比較してみよう。

まずは簡単に「リジッドタワー」のもととなつた「リジッドテーブル」の生い立ちから振り返つてみよう。「リジッドテーブル」の1号機の開発はまず、一般的なラックのメリットとデメリットを最考証することから始まつた。組み立て式のラックはコスト・拡張性等のメリットがあるが、やはり強度を維持するのは難しかつた。同社が理想的なオーディオラックを開発する

「グランドタワー」×「リジッドタワー」世界一静かで低歪みなラック
桁違いのエネルギーを放出

にあたり「リジッド」であることに、そして「軽量」、最後に無意味な大きさにしないという意味での「コンパクト」の三要素をキー・テーマとして設計されたのだ。

2モデルの仕様の違いはまた後ほど。まずはCDシステムから聴いてみた。ブルックナーのシンフォニーとジャズ・ヴォーカル、オペラの3枚を使って「グランドタワー」と「リジッドタワー」を比較しよう。実際に比較してしまうと「グランドタワー」は別世界である。「リジッドタワー」は「世界一、静か」なるほど格の違いに愕然とした。イバル達を圧倒してきた「リジッドタワー」が、気の毒に感じるほど格の違いに愕然とした。ざっくりいうならば、「グランドタワー」は「世界一、静か」なのだ。その結果、システムから聴こえてくる音は実に艶やかである。そしてすばらしくコントラストが鮮明。小音量での再生でもぼやけず、明瞭なのだ。これは同じコンボで再生しているとは思えない。ジャズもクラシックも音楽の起伏や空間の立体構造。そしてエネルギー・シユ放出感が桁違いで、生き生きと生命力に溢れているのだ。

一方LP12を使用してのアナログシステムでの比較でも全



く同じ結果だった。試聴した盤

はジュリアス・カツチエン(ピアノ)による『ラヴエル／ピアノ協奏曲』と『カンターテドミノ』。TBM盤の『ミステイ』だ。

デジタルとアナログの差はあるが、これもラックのグレード差

がダイレクトに現れた印象である。LP12はもちろんだが、世界の超弩級ターンテーブルのレフアレンス・ラックとなるこ

とも間違いないと確信してしまった。

■開発者に訊く「グランドタワー」の魅力過剰なほどの強度を追求したジョイントとフレームも強化

2007年、思えば重厚長大なオーディオラックが幅をきかせるなか、アンチ世の中で180度違うコンセプトのオリジナルモデル「リジッドタワー」がデビューしたのだ。そして「リジッドテーブル」の成功を元にその発展型として「リジッドタワー」が誕生した。それから長い歳月の中でどのよ



CDプレーヤーとブリアンプ、パワー・アンプを入れ替えて「グランドタワー」と「リジッドタワー」の音質を体験



アナログシステムは天板部のLinn「LP-12」を載せ替えてその効果を比較した

林 「グランドタワー」はどのようなニーズから開発されたのですか？

鈴木 まず、最初のモデル「リジッドタワー」が弊社で初めてのオーディオラックとして誕生し、その後、多年にわたって徐々に改良を加えて現行のモデルとなりました。この製品の性能は価格を考えれば十分満足できるものです。ただし、このモデルとは別に初めから段違いに強度の高いラックを構想してみたらどうだろうという漠然とした思ひが湧いてきました。そしてここに誕生したのが「グランドタワー」です。

林 話が前後しますが、もともとなぜラックにそこまでの強度が必要なんでしょう？

2007年、思えば重厚長大なオーディオラックが幅をきかせるなか、アンチ世の中で180度違うコンセプトのオリジナルモデル「リジッドタワー」がデビューしたのだ。そして「リジッドテーブル」の成功を元にその発展型として「リジッドタワー」が誕生した。それから長い歳月の中でどのよ

うにして100万円超の「グランドタワー」誕生へと結び付いたのか？改めて同社ラックシリーズの生みの親である鈴木氏に、読者に替わって質問をズバリぶつけてみよう。

林 ラックの「軽量」ポリシーを少しだけ犠牲にしてでも圧倒的な強度による違いを一度試したかったのです。またそれに組み合わせるチタンパイプも、直徑を「リジッドタワー」の25mmから32mmへと大幅に太くしました。こんなことをして「頭がおかしいんじゃない？」と思う方もいるでしょう。その通りです。遊び半分、大金を投じて試作してみました。失敗した時は、よい月謝を払った！と思うことにして（笑）

林 ジョイントの接合方法も、従来の「リジッド」とは異なり、全く逆になつてます。ですが、

鈴木 その通りです。今までにはパイプの中に肉厚のジョイントを埋め込む形でしたが、「グランドタワー」ではパイプを外側に埋め込む形でした。この形ですとジョイントの肉厚はかなり薄くできることで、トータルの重さは少し増えます。この構造は何か発想のヒントがあったのですか？

林 改めて、パイプフレーム構造を採用した理由は？

鈴木 採用しているパイプ素材は軽量で強固な非磁性体でオーディオラックに向いています。しかも、からっぽ（中空）の方が音がよい。その理由は、重量の軽減だけでなく振動がより表面部分だけを伝わるからです。肉厚があればあるほど色々なルートができるてしまう。そこに振動の伝達における位相のずれが生じるわけです。これは想像による理屈ですが実際に音が良いのです。

林 目からウロコの話ですね。金属のパイプフレームの接合といふのは普通にコストや技術面だけを考えれば溶接やロウ付けですが、アンダンテラルゴのラ

ンドタワー」誕生へと結び付いたのか？改めて同社ラックシリーズの生みの親である鈴木氏に、読者に替わって質問をズバリぶつけてみよう。

うにして100万円超の「グランドタワー」誕生へと結び付いたのか？改めて同社ラックシリーズの生みの親である鈴木氏に、読者に替わって質問をズバリぶつけてみよう。

鈴木 木製天板を挟み込む形の組み立て式ラックでは人の目線ではしっかりと見えて、スケベーションの生みの親である鈴木氏に、読者に替わって質問をズバリぶつけてみよう。

鈴木 これはとんでもなく凄い。たかがラックのためにこんなハイコストのパツツを作つて何をしたかったのですか？

鈴木 ラックの「軽量」ポリシーを少しだけ犠牲にしてでも圧倒的な強度による違いを一度試したかったのです。またそれに組み合わせるチタンパイプも、直徑を「リジッドタワー」の25mmから32mmへと大幅に太くしました。こんなことをして「頭がおかしいんじゃない？」と思う方もいるでしょう。その通りです。遊び半分、大金を投じて試作してみました。失敗した時は、よい月謝を払った！と思うことにして（笑）

林 この構造は何か発想のヒントがあったのですか？

鈴木 伝統的なオーダーメイド

自転車のラグ構造を見習つた結果なのです。自転車の古典的フ

レームは極薄のクロモリパイプ

ですが、ジョイント部（ラグ）だけは強度の高い構造となつてい

ます。

ツクはどうして接着を採用しているのですか？この部分に何かノウハウはありますか？

鉢木 溶接では金属を真っ赤に熱し溶かすことで繋ぐわけです。なので、組み上がった後で必ず溶接熱による歪(応力)が残ります。これが音には非常に良くないの

とパイプ組み立ては特殊な2液性接着剤を使用し接着箇所全てを同時にゆっくりと硬化させながら組み上げていくのです。また、溶接カ所の周辺は不燃性という条件もあり、音質のために選んだ可燃性素材などは使用できませんね。燃えてしまいますがから(笑)。接着剤の使用上、最も大事なのは接着温度の管理です。60度以上で最低1時間、フレームをじつと固定するという指定です。当社ではこれを90分間焼き釜に入れ硬化させることで最大強度を得ています。

チユーニングと組み立てですね。
以前工房を見学して、そこまで
やるかと感嘆させられました。

スーパーカーのシャーシーフレームを買うつもりで
愛機を入れて試して欲しいです

抑えるキャンセル・ウエイトを
中心部に埋設している点は「リジッドタワー」や「リジッドテ
ーブル」と同じです。非常に高
価な流動性の高いシリコンを充
填させ、パイプの内壁に薄く複
数回コーティングした上で羊毛
を詰めてダンピングしています。
これらの事前処理を施したパイ
プはものすごく静かになります。
この非常に繊細な作業は弊社の
熟練スタッフだけの手で慎重に
組み上げられています。

造するわけにはいきません。その代わりの手段となるのが「リジッドタワー」や「グランドタワー」だと考えています。ハイエンドのシステムをお持の方、スーパーマニアの方。このラックは皆さんの素晴らしい機器のボテンシャルを格段の高みへと引き上げてくれるでしょう。究極のオーディオを目指すハイエンドユーチャーの方々にお薦めしたいですね。

ウンド。音楽の喜びを存分に引き出す究極のオーディオラックであるという思いを強くした次第です。アンダンテラルゴでは同社の取り扱い製品の無料貸出をして(週間)を実施していますが、ここにオーディオラックも加わったというトピックスが飛び込んできました。これを逃す手はないでしょ。

写真左が「グランドタワー」、
右が「リジッドタワー」のフレームとジョント部

「グランドタワー」の技術的ポイント



フレームのコーナー部に用いるジョイントは、超タジュラルミニ7075の削り出し製。パイプの両端の内壁ではなく外側と接着する設計とすることで、より堅牢なフレームの構築を実現。フレームはより堅牢な32mm径、1mm厚のチタンパイプを採用。パイプの内壁にはシリコンの多重コティングとウエイトを内蔵し、スピーカー等からの共鳴を抑制。その他の内部スペースにもニュージーランド産羊毛を吸音・制振素材として挿入している。

アンダンテラゴのオーディオラックも
1週間の無料貸し出し
サービスを開始!

希望者は
同社ホームページから
申し込みが可能

